

2020年度

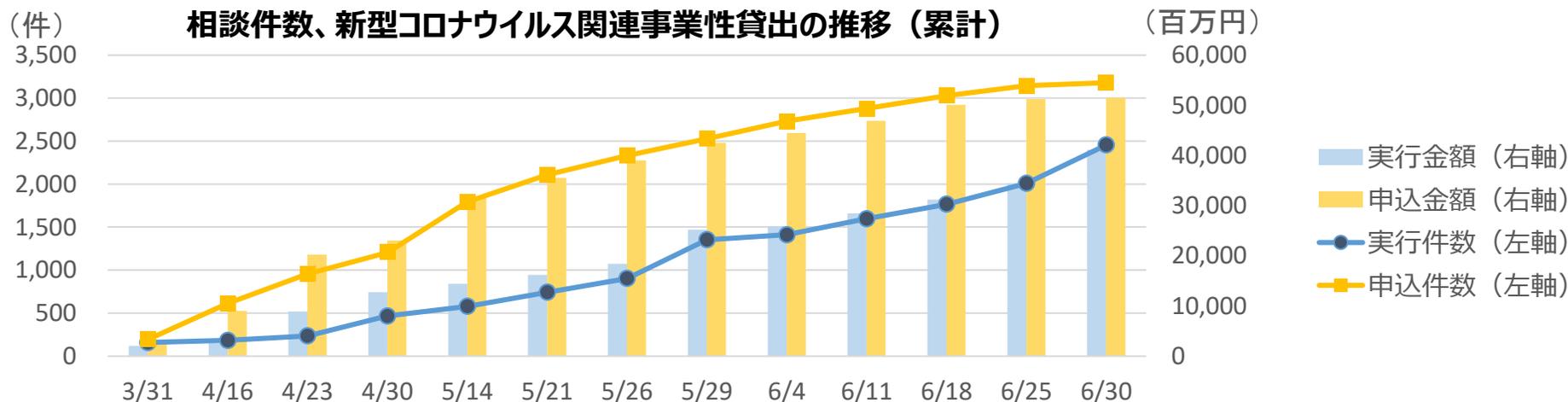
**愛媛銀行
経営説明**

事業者さま向け

- 1 新型コロナウイルス対策支援ファンド
- 2 愛媛県「新型コロナウイルス感染症対策資金」
- 3 愛媛県信用保証協会「緊急経済対策資金特別支援資金」
- 4 各市町の新制度融資・利子補給制度
- 5 日本政策金融公庫の新型コロナ対策

個人のお客さま向け

- 1 生活支援10万円無利子融資
既存商品である「クイックカードローン」を活用し、1年間の無利子融資を行っております
※お申込みにあたっては所定の審査がございます
- 2 個人ローン元金据え置き※カードローン除く
- 3 借換専用 ひめぎんおまとめローン



目次

第1章 2019年度の決算概要

第2章 ビジネスモデルの確立

- 1) 経営理念
- 2) ひめぎんプラットフォーム
- 3) お客様サービス関連
- 4) ESG・CSRへの取組み

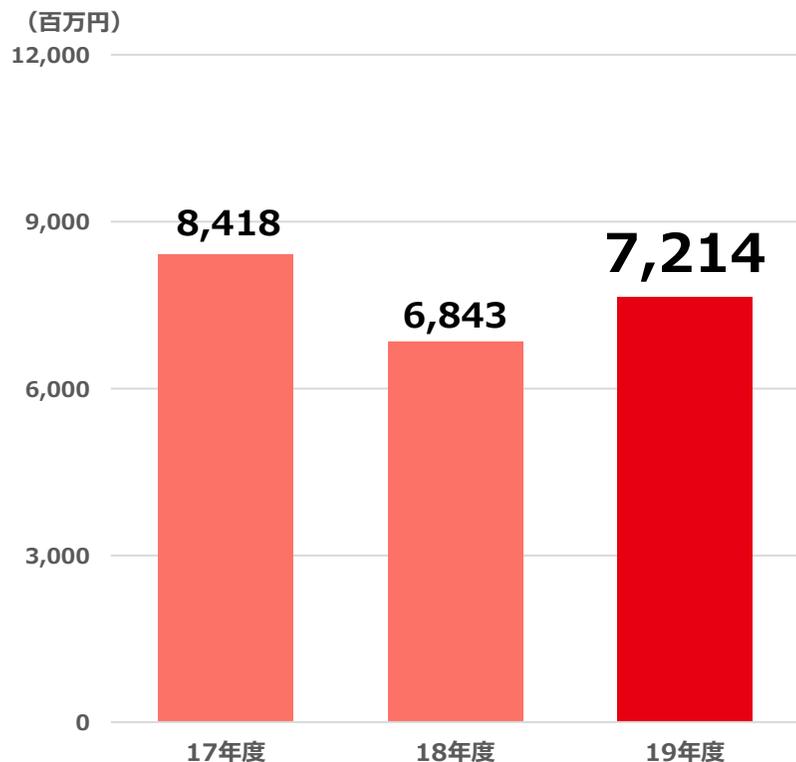
第 1 章

2019年度の決算概要

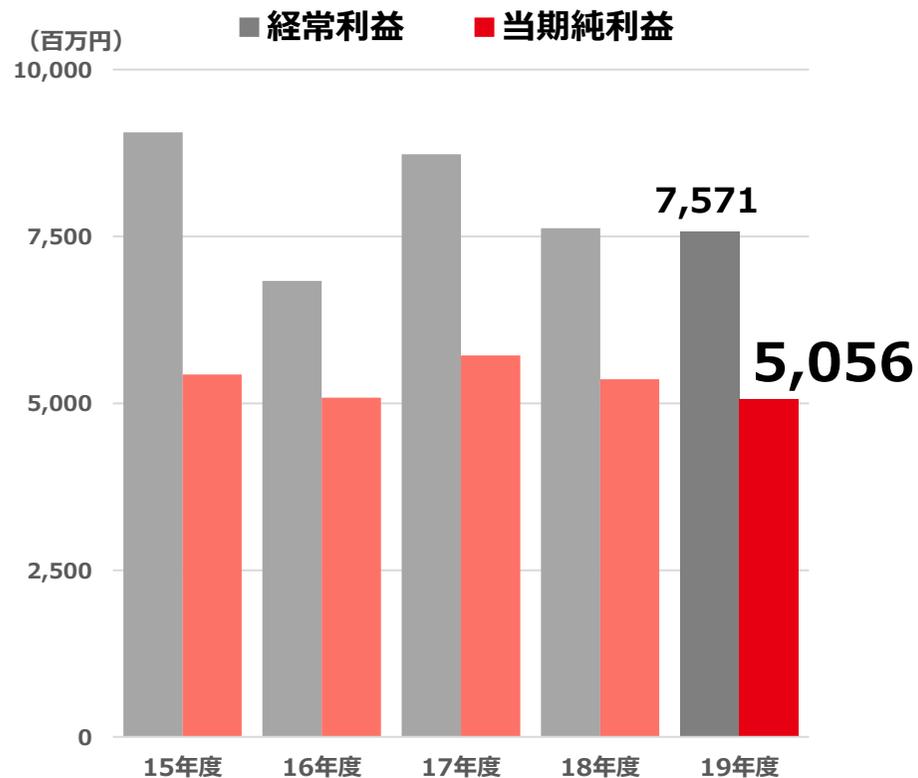
利益の状況

- 3期連続の増収となり、コア業務純益は前年比+3億円の72億円となった。
- 当期純利益は、6期連続して50億円超を確保。通期公表見通し51億円を概ね達成。

コア業務純益の推移



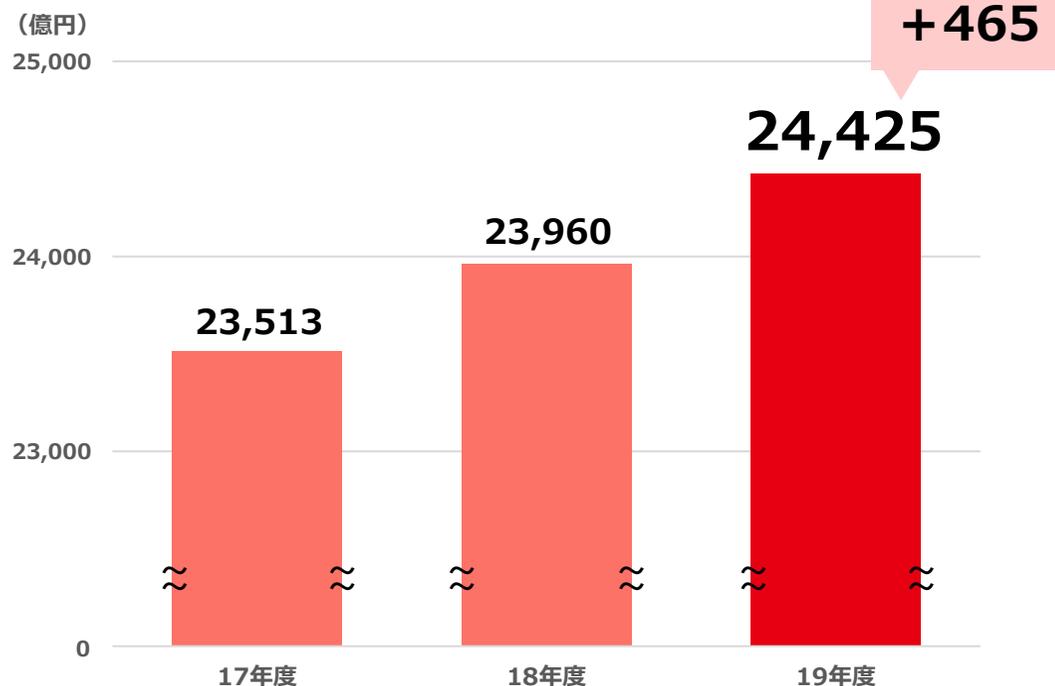
経常利益・当期純利益の推移



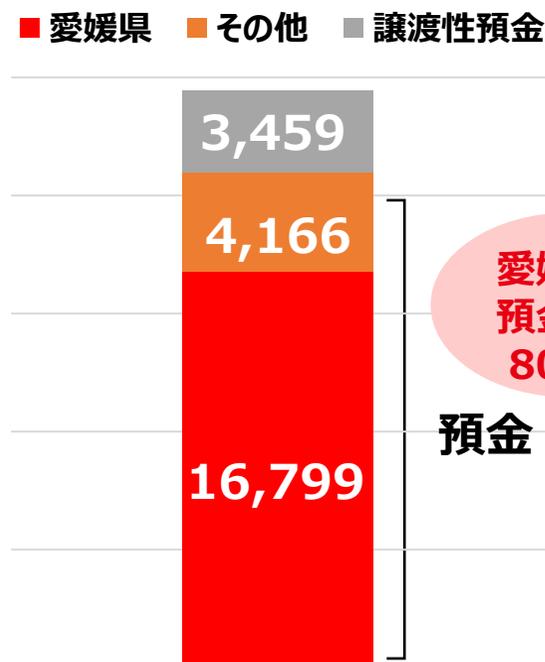
預金・譲渡性預金の状況

- 預金・譲渡性預金（未残）は、法人・個人預金を中心に順調に増加。（前年比+465億円）
- 愛媛県内における調達比率は80.1%。（譲渡性預金除く）

預金残高の推移



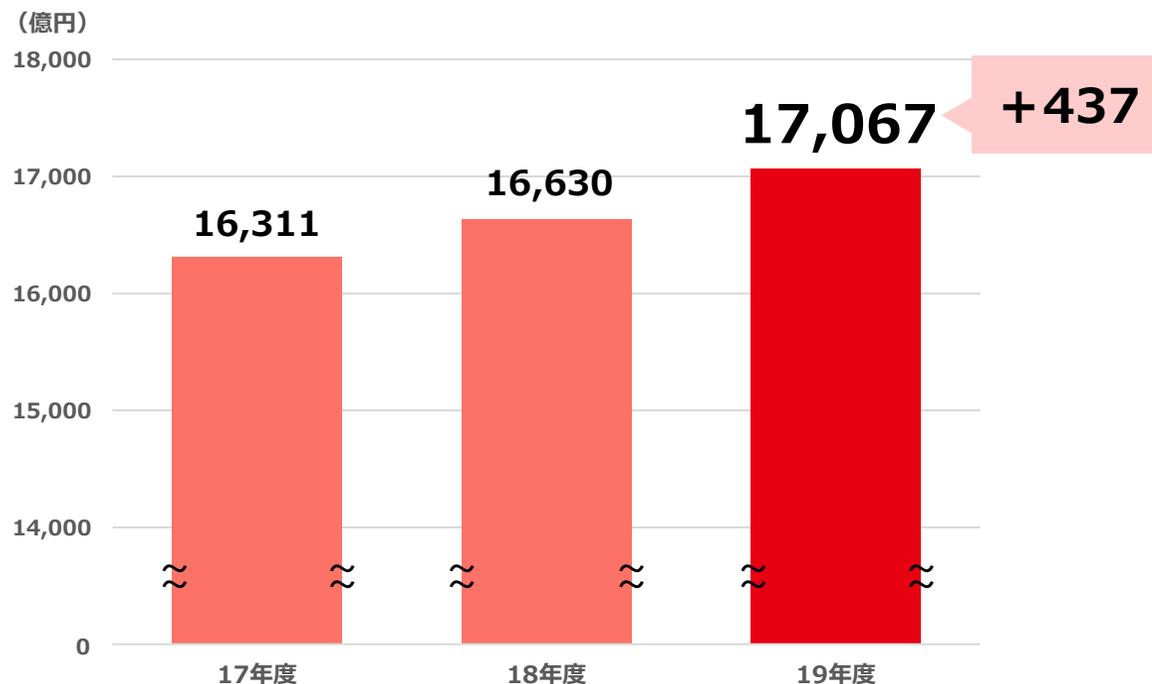
地域別 預金残高



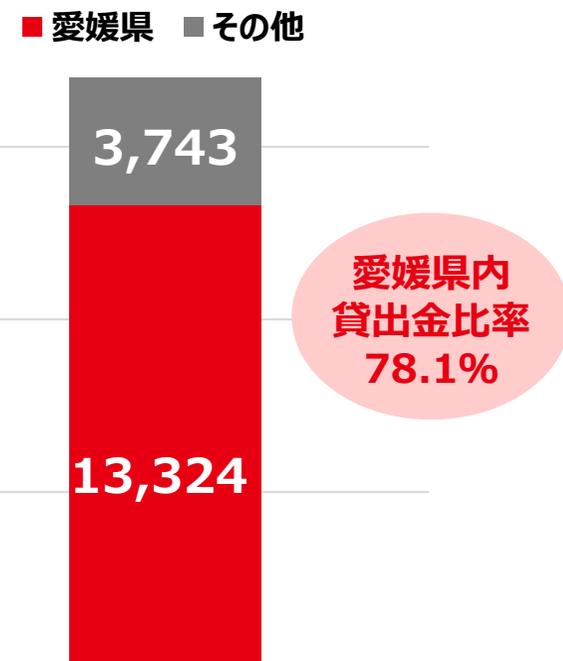
貸出金の状況

- 貸出金（末残）は、事業性貸出を中心に増加。（前年比+437億円）
- 愛媛県内における貸出比率は約78.1%。

貸出金残高の推移



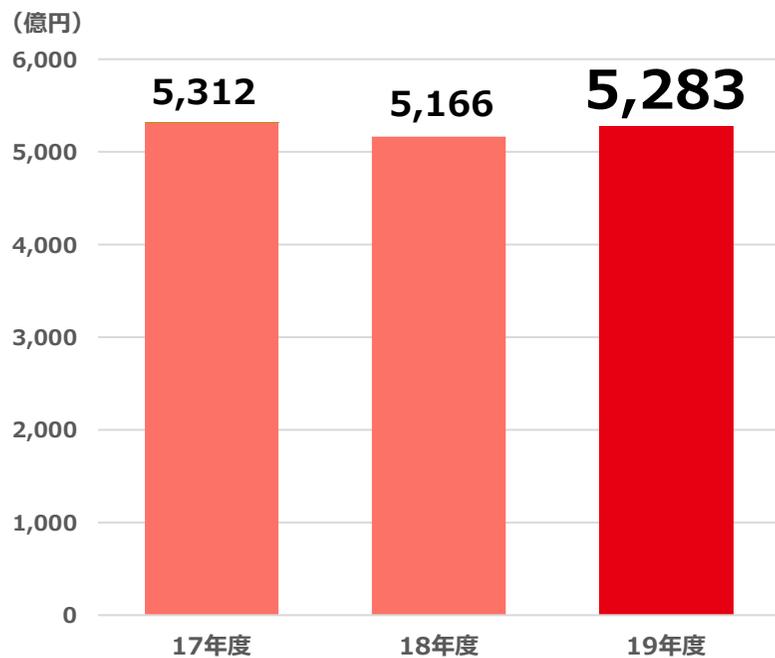
地域別 貸出金残高



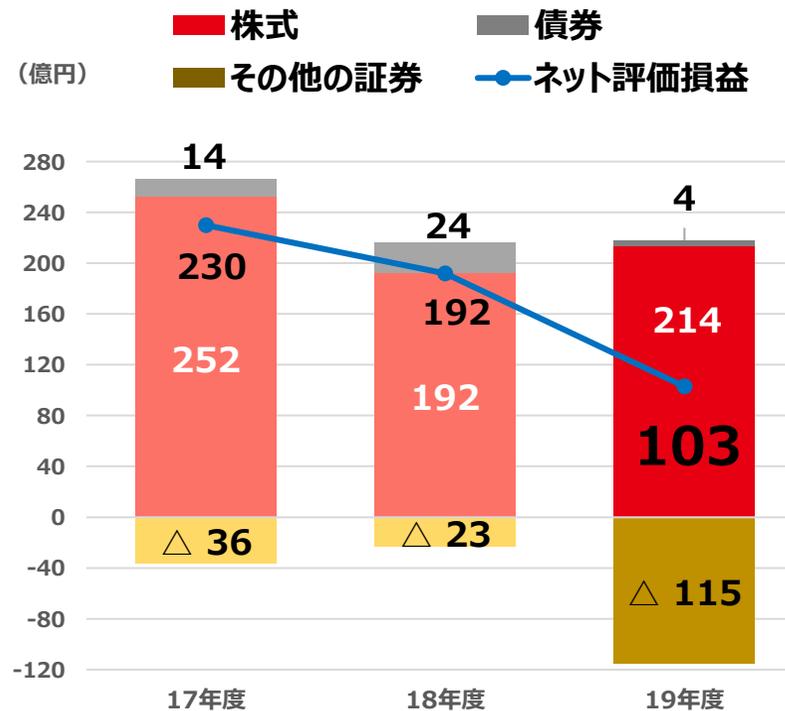
有価証券の状況

- 有価証券評価損益は、新型コロナウイルスの影響による市場変動を受け、前年比89億円減少。
- 有価証券ポートフォリオは、外国債券へのシフト等、運用の多様化を継続。

有価証券残高の推移



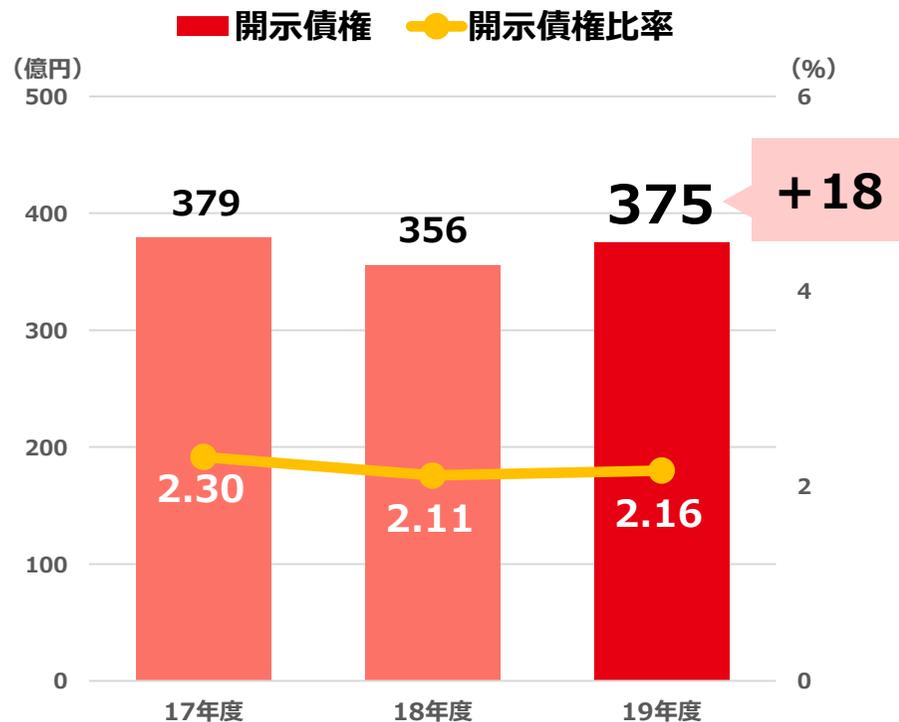
有価証券評価損益の推移 (その他有価証券)



開示債権・信用コストの状況

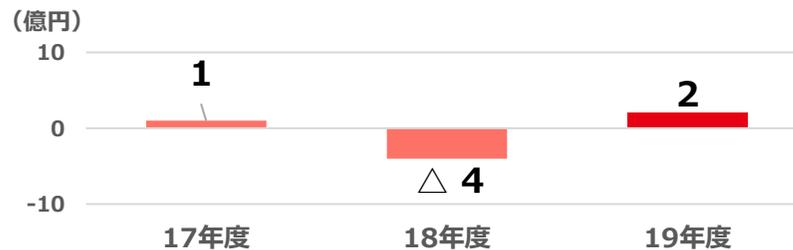
- 開示債権については、横ばいで推移。
- 貸倒実績率の上昇等により、信用コストは増加。

開示債権の推移

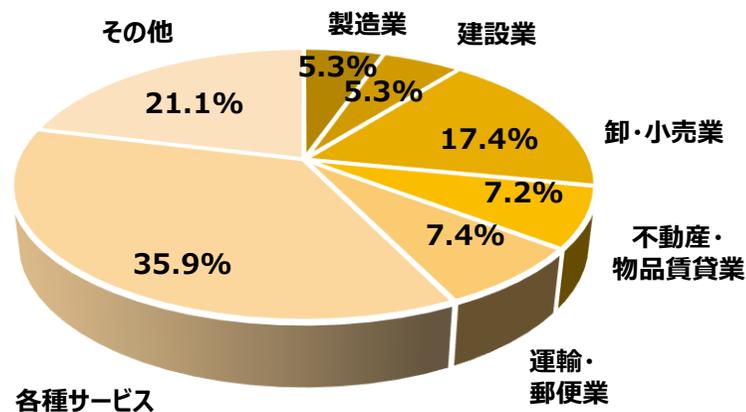


※開示債権の残高については、単位未満を四捨五入して表示している。

信用コストの推移



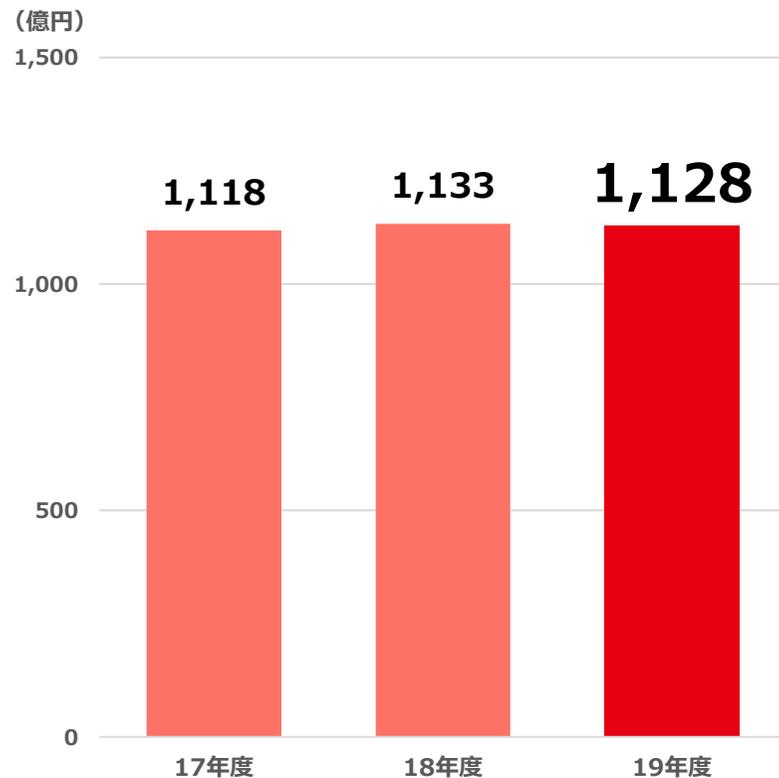
業種別リスク管理債権の内訳 (19年度)



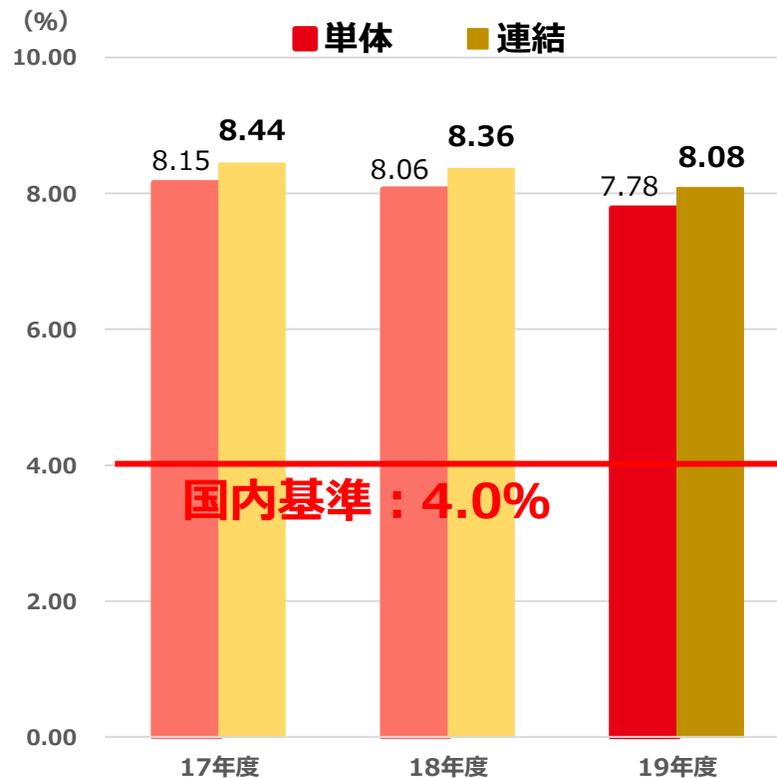
自己資本の状況

- 自己資本額は横ばいで推移。
- 自己資本比率は、積極的な貸出などによりリスクアセットが拡大し、低下。
- 適切なリスク管理による業容拡大により、内部留保の蓄積スピードを上げ、資本の質を改善していく。

自己資本額の推移



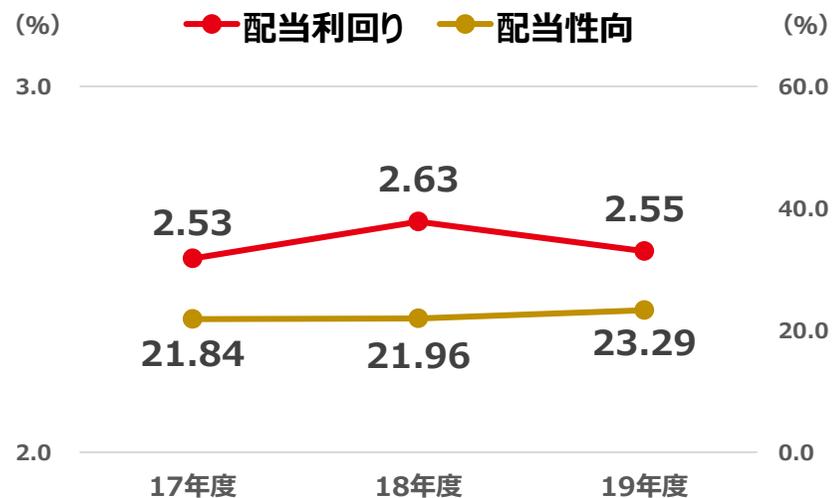
自己資本比率の推移



配当政策とROEの状況

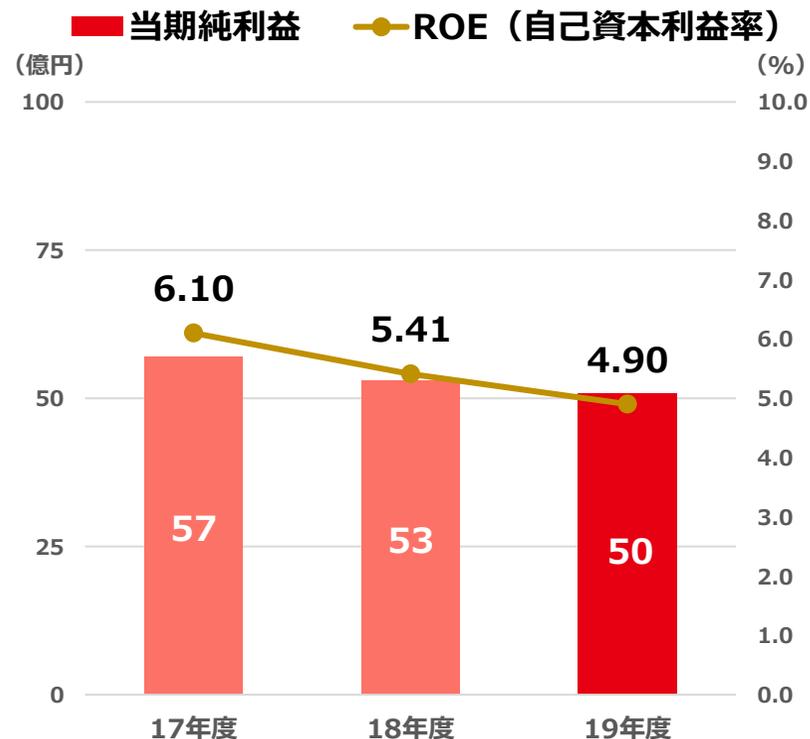
- 年間30円の安定配当を実施。(2017度は過去最高益に伴う特別配当を実施)
- ROE(自己資本利益率)は、減益により低下。

配当利回りと配当性向



	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度 (予想)
配当金	32円	30円	30円	30円

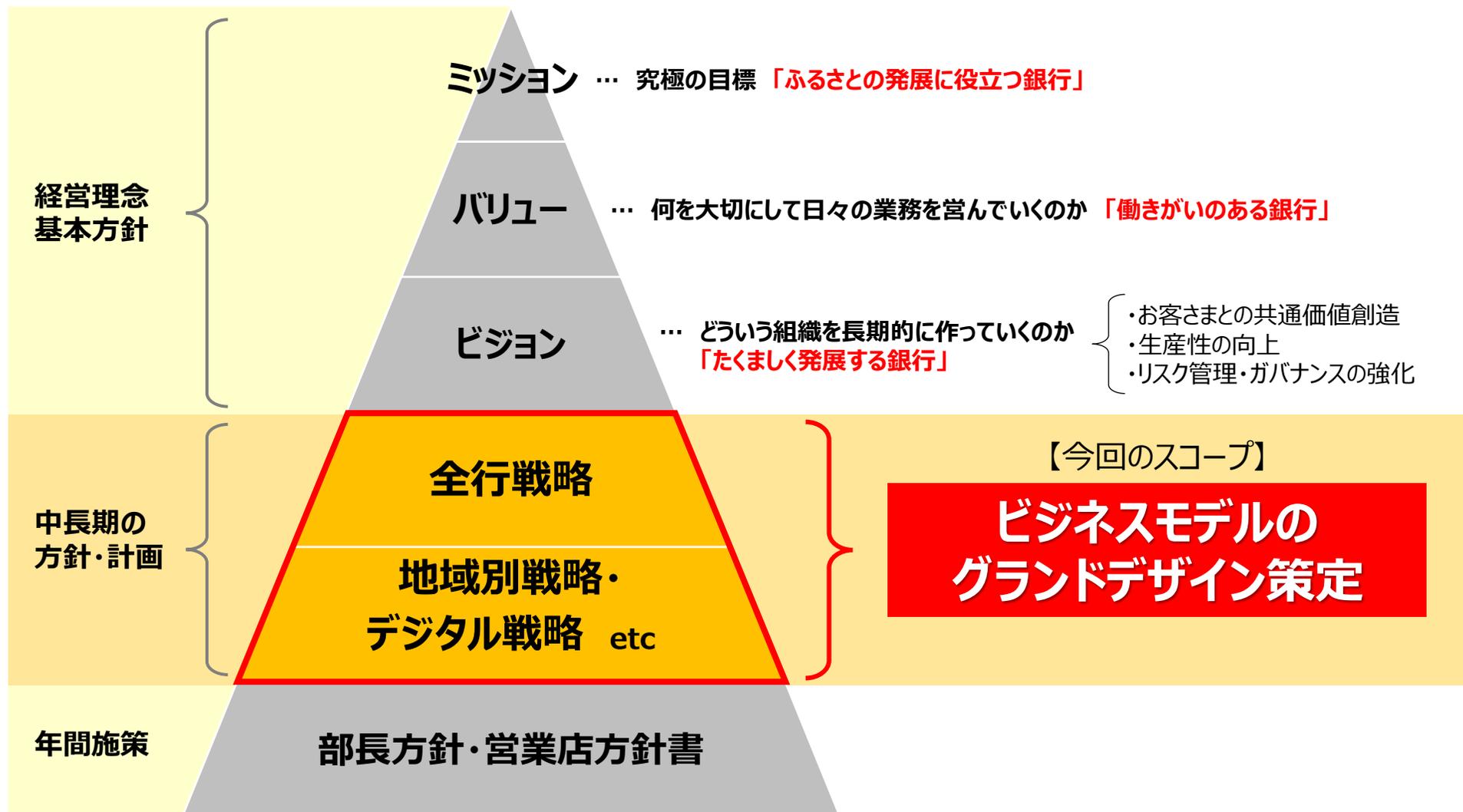
ROEの推移



第 2 章

ビジネスモデルの確立

経営方針の概念図



成長戦略

「地元戦略」並びに「新連携等による金融プラスワン戦略」の広域展開等により、当行独自のプラットフォームを形成し、「質の高い伴走型コンサルティング集団」として、地域のリスクを積極的に取ることで、地域価値の共創を実現する。

全行戦略

地域別戦略

広域戦略

デジタル戦略

<目指す姿>

地域価値共創型
広域プラットフォーム銀行

第16次中期経営計画

(2018~2020年度)

変革への挑戦~すべてはお客さまのために~

収益構造
改革

お客さま本位
の業務改革

役職員の
行動改革

1st
STEP

2nd
STEP

3rd
STEP

2018

2021

2024

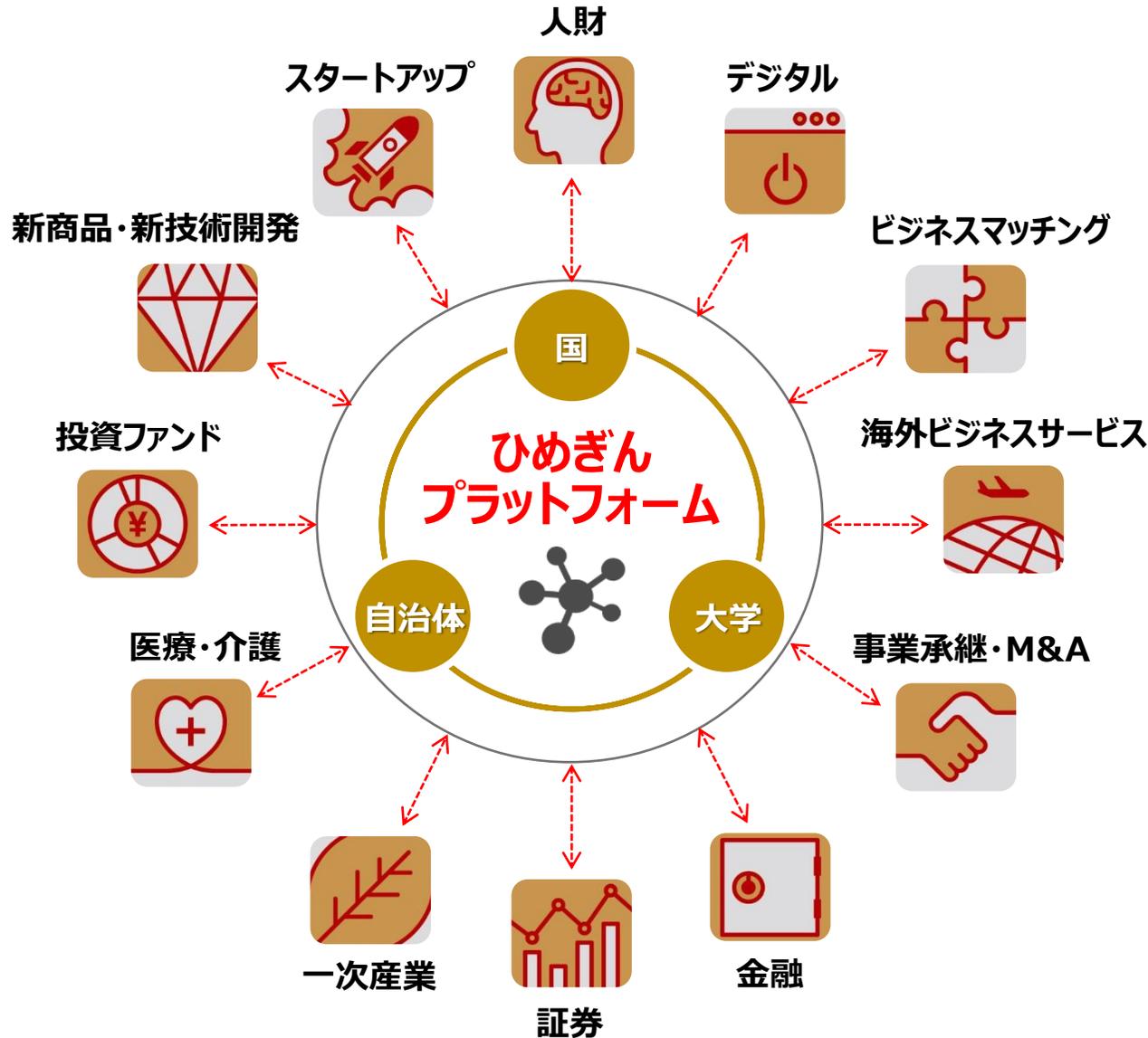
2027

第16次中期経営計画

第17次中期経営計画

第18次中期経営計画

ひめぎんプラットフォーム ～新連携によるプラス1戦略～



当行が

お客さまとの伴走型
コンサルティング集団

となり、

ひめぎん
プラットフォーム

を通じて、

お客さまに

新たなソリューション

を提供。



西瀬戸パートナーシップ協定

**瀬戸内の主要産業（海事産業・製造業）や観光産業等を中心に
地域社会・経済の更なる発展に貢献**

【基本理念】

西瀬戸地域における社会・経済
の発展に貢献する

【主たる目的】

地域経済の活性化および収益
基盤の拡大ならびに経営効率の
向上を図ること

山口フィナンシャルグループ

≫グループ3銀行で国内 280 拠点
海外 4 拠点

山口銀行

国内 131 拠点
海外 4 拠点

もみじ銀行

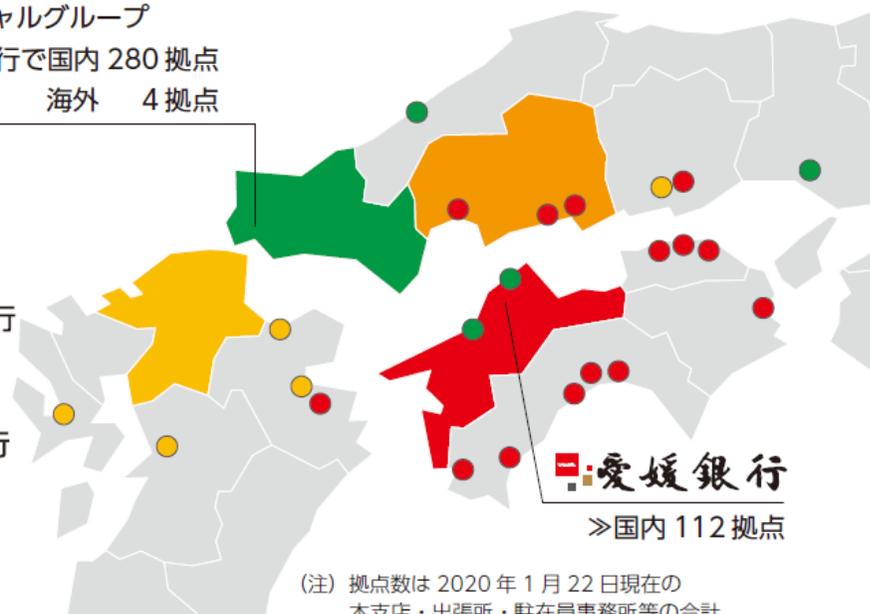
国内 112 拠点

北九州銀行

国内 37 拠点

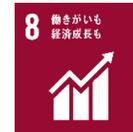
愛媛銀行

≫国内 112 拠点



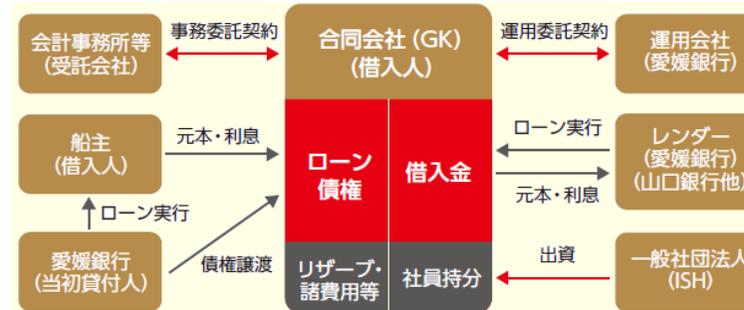
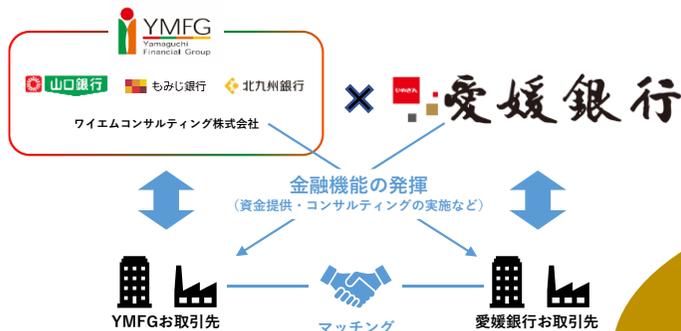
(注) 拠点数は 2020 年 1 月 22 日現在の
本店・出張所・駐在員事務所等の合計

西瀬戸パートナーシップ協定 共同施策



◆ 提携分野および検討している主な共同施策（今後実施予定のものを含む）

- 新型コロナウイルス対策支援ファンドへ共同出資
- 取引先相互紹介（融資、ビジマ）
- ワイエムコンサルティングの活用 等



法人分野

シップファイナンス分野

- シップファイナンス共同案件の獲得
- 共同ファイナンススキームの組成
- 海事産業交流会の合同開催 等

リテール分野

地域振興に関する分野

- 愛媛県PPP/PFIセミナー共催
- 商談会での相互出店協力
- 観光振興 等



- ローンセンター松山内への保険ひろばの出店
- 西瀬戸パートナーシップ協定締結記念ファンドの導入 等



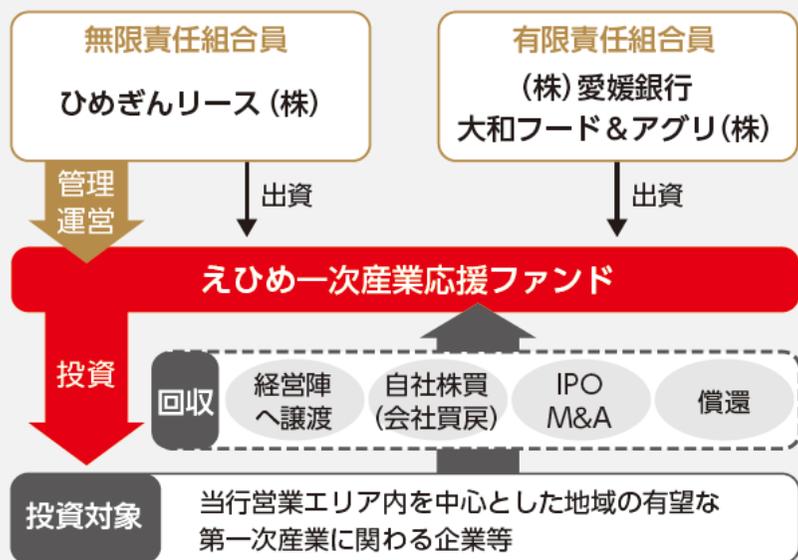


えひめの一次産業を応援

大和証券グループと連携して 「えひめ一次産業応援ファンド」を設立

楽天農業株式会社と業務提携 ～持続可能な地域農業の発展へ～

地銀と証券会社が連携した
一次産業ファンド設立は**全国初**



- 耕作放棄地の有効活用 ○新規就農支援
- オーガニック野菜の普及および販路開拓支援

➡ 楽天株式会社と共に同社が提供する農業サービス「**楽天ファーム**」の活用

- 資金調達支援
- ➡ えひめ一次産業応援ファンド等の活用

ゆうちょ銀行とのファンドの取組み



2020年3月末現在の主な運営ファンド

ファンド名称	えひめベンチャー ファンド2013	えひめガイヤ成長 産業化支援ファンド	えひめアグリファンド	えひめ地域活性化 ファンド
--------	----------------------	-----------------------	------------	--------------------------

【投資先】No.5
株式会社
魅せるぜえひめ愛
(愛媛県松山市)



プロレスを通じて愛媛の魅力を発信!

【投資先】No.6
株式会社ひびたす
(愛媛県松山市)



がん治療において、食事を通じて闘病生活をサポート!

【投資先】No.7
株式会社わか
(愛媛県今治市)



しまなみ海道のサイクリング活性化により地域振興に貢献!

【投資先】No.8
株式会社かもめや
(香川県高松市)



ドローンを活用し、離島や山間部の物流問題を解決!

(株)ゆうちょ銀行



愛媛銀行

相対でのファンド設立は中四国で初!

ICT活用によるサービス拡充

スマートフォン新アプリ 「ひめぎんアプリ」

- 残高照会機能
- 引き落とし予定の照会
やローンの残高照会
- 手数料無料で
送金することができる
「MoneyTap」とも連携

API連携を利用し より便利なサービス へ進化

アプリアイコン

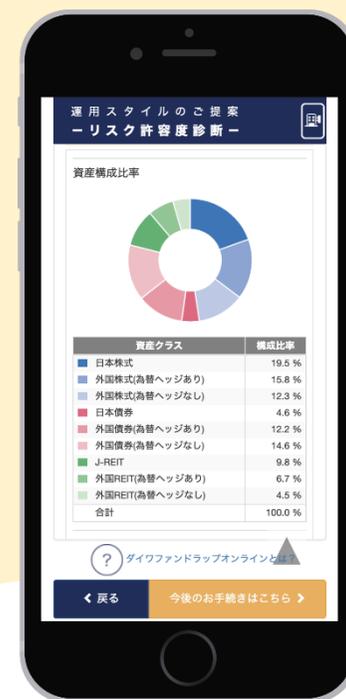


ダイワファンドラップ オンライン

資産運用の自動化

- 時間いらず
- 手間いらず
- 知識いらず

ロボアドバイザーが 最適なプランを ご提案



運用スタイルのご提案
— リスク許容度診断 —

資産構成比率

資産クラス	構成比率
日本株式	19.5%
外国株式(高替ヘッジあり)	15.8%
外国株式(高替ヘッジなし)	12.3%
日本債券	4.6%
外国債券(高替ヘッジあり)	12.2%
外国債券(高替ヘッジなし)	14.6%
J-REIT	9.8%
外国REIT(高替ヘッジあり)	6.7%
外国REIT(高替ヘッジなし)	4.5%
合計	100.0%

ダイワファンドラップオンライン

戻る 今後のお手続きはこちら

専用プラットフォームを活用したオープンイノベーション支援

～Ehime Big Advance～

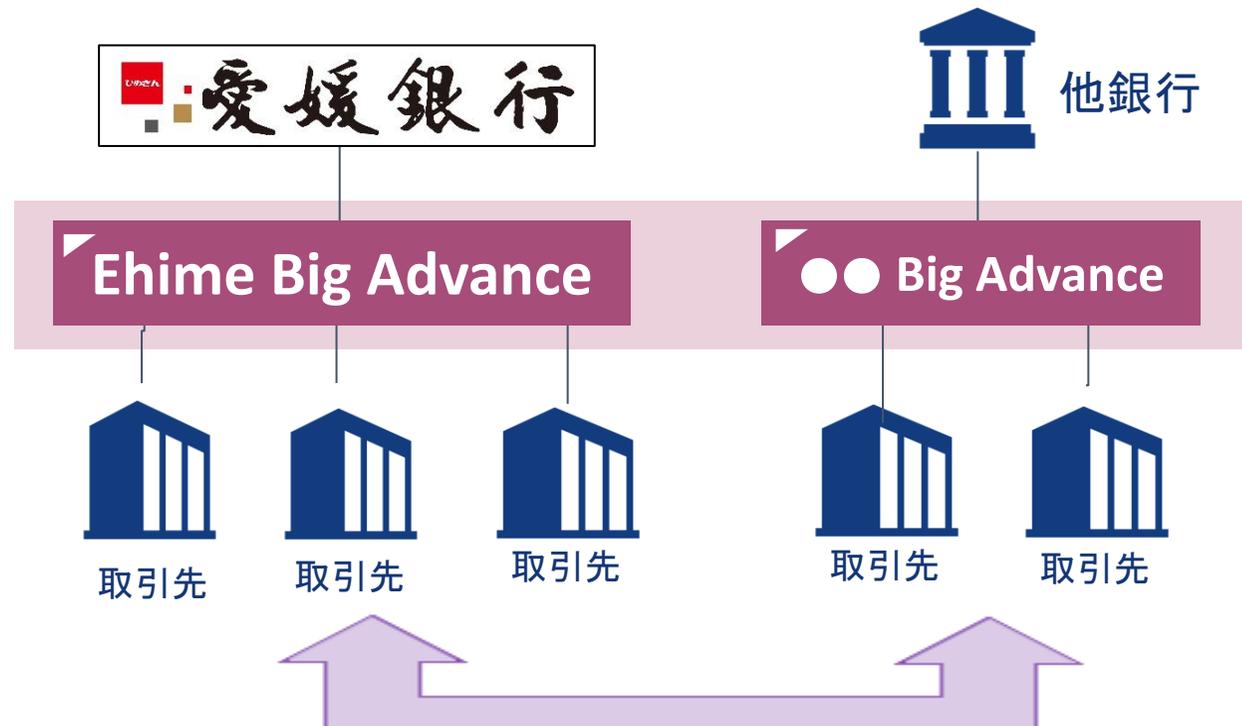
主なサービス

(事業支援)

- ビジネスマッチングサービス
- オープンイノベーション
- 補助金情報
- メディア情報
- 福利厚生サービス
- ホームページ作成機能
- 専門家相談

(コミュニケーション支援)

- チャット機能



全国35の金融機関が、枠を超えて相互連携

● 2020年6月現在の拠点数：98拠点 (2019年3月末比△2拠点)



(川東支店オープニングセレモニー)

- 川東支店を開設
- 県内12か店を近隣店舗
内に統合

→ お客様サービス維持のため窓口業務
を行う**ポータル出張所**を9か店出店

「2019年度地域ESG融資促進利子補給事業」 に係る指定金融機関の指定

～ 西日本の金融機関で初めて採択 ～

2019年9月～

環境に配慮した設備投資計画に対して、
最大1.0%、最長3年間の金利負担を
軽減する融資の取扱いを開始



ESG・SDGs
の普及促進に
貢献

「2019年度地域ESG融資促進利子補給事業」とは…

環境省から地域循環共生圏の創出に資するESG融資を行う金融機関に対し、給付金を交付する事業

取扱開始から約1年で13件の実績



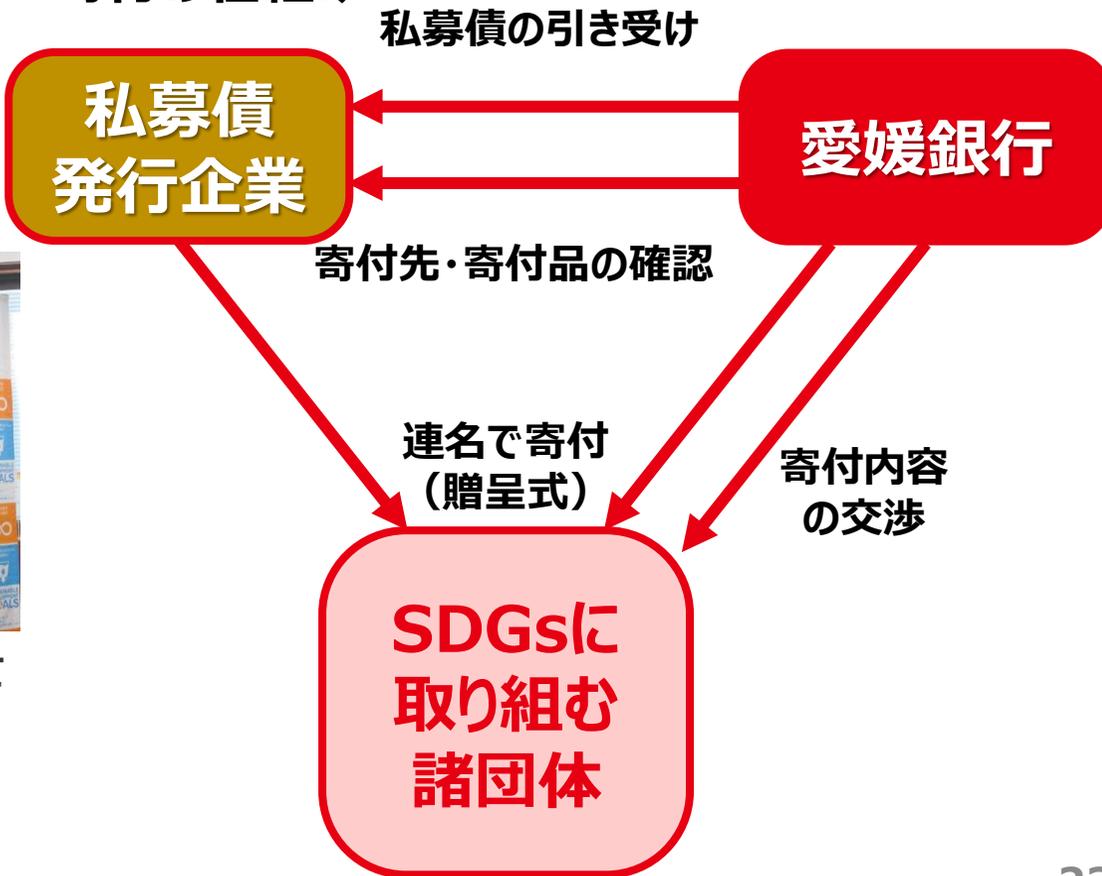
愛媛県庁にて



松山市役所にて

高知市役所にて

■ 寄付の仕組み



最優良取組事例 特別賞 受賞

～ 中四国で初めて受賞 ～



当行のSDGs・ESG推進を通じた企業価値の向上や地域活性化に向けた取組みが、全国の地域金融機関の模範となる好事例として高く評価されました！

「SDGs寄付型私募債」などの
環境配慮型商品

地域に根差した
農林水産業のファンド支援

「地域ESG融資促進利子補給
事業」を活用したESG融資

地方公共団体との連携を通じたESG・
SDGsの普及促進活動

21世紀金融行動原則とは…

持続可能な社会の形成に向けた金融機関の行動指針として策定されたもので、当行を含む285機関が署名しています。



「愛媛大学基金」へ寄付金を贈呈

～ 未来を担うグローバルな人材育成を支援 ～



「愛媛大学基金」に対し、
ひめぎんCSR倶楽部を通じて寄付金を贈呈

愛媛銀行海外留学応援奨学基金

金額 150万円 (50万円×3か年)

◀ 贈呈式の様子
(2019年12月11日 愛媛銀行本店3階にて)

地域のスポーツ振興を牽引し、地方に活力を



● 女子陸上部

愛媛駅伝（今治～松山）
大会で初優勝
クイーンズ駅伝にも出場



● 男子陸上部

愛媛マラソンで中村選手が
準優勝
愛媛駅伝（一本松～宇和
島）大会優勝



● 卓球部

全日本卓球リーグ1部リー
グで活躍中
ホームマッチでは、地元学
生をはじめとして多くの方で
にぎわっている

ご視聴ありがとうございました

